

一般質問

議案以外の市政全般に関する質問を一般質問といいます。24人の議員が行った一般質問のうち、主な質問と答弁の要旨等を掲載しています。

自由民主党

猪又隆広 議員

食へきれない料理の持ち帰り推奨スナッカーを飲食店に掲示し、食品ロス削減を。意見をお願いながら削減に努める。○スマホ利用時間が学力に与える影響に関する本市独自のデータを本市の子どものためにの教育に活用すべき

田村勝 議員

津波で流出した、新浜地区と海岸を結ぶ「新浜橋とやけつ橋」の復旧の見直し。令和2年度予算に「やけつ橋」の予備設計費を計上した。○浸水履歴等を見極めて早期着手に努める。○GIGAスクール構想の導入

内藤良介 議員

近隣の保育所への越境入所。ハザードマップを活用し、年に一度、冠水しやすい地域の側溝の清掃を行うべき。○市内全域の定期的な清掃は難しいが、浸水履歴等を参考に効率的な清掃を行う。○私有地の土砂災害に対して、市も可能な限り対応を。○国に対する要望とともに、支援の在り方を検討する。○市長の被災地視察後の対応

一般質問

審議の概要

ウボラを掲げる市長の考えは。○男性の育児への理解を深める貴重な機会であり、仕事と家庭の両立支援や女性活躍などに大きな意義があると考えている。○コミュニケーションでは権限乱用の防止と負担軽減を。○男性職員の育児休業に関する啓発活動や研修等の実施を。○保育士の業務負担軽減と離職率低減に向け、あらゆる手法を使っていくべきと考えるが、市長の所見を伺う。

郷古 正太郎 議員

保育士の業務負担軽減と離職率低減に向け、あらゆる手法を使っていくべきと考えるが、市長の所見を伺う。

高見 のり子 議員

JR福田町のバリアフリー化が進まない。住民の切実な願いに応え急ぎ進めるべき。○JRとの協議が整い次第、駅周辺施設の整備について調査し、早期実現に取り組み。○高齢者の見守り等のために市営住宅にLSA室の設置を。○市長の約である介護士の処遇改善に向けた市独自の支援を。○敬老乗車証の利用上限撤廃

佐藤 わか子 議員

区役所等での心理職などの専門職員が予約制による個別の発達相談を行う。○障がい児を含む不登校児童の多様なニーズへの対応を。○児童相談所の一時保護は閉鎖的空間から地域分散化へ。○過疎地の地域交通の在り方。○「プラごみゼロ宣言」でプラスチック資源循環の推進を

日本共産党

政令指定都市間の連携。医療機関等との連携。3人目の副市長の欠員補充。○新型コロナウイルスが収束しない場合、1万4千人が参加する仙台国際ハーフマラソン大会は開催できるのか。○運営上の具体的な対策や開催の可否の判断時期を含め、慎重に検討を行うという。○災害対応と住民の自助力向上。○学生消防団員の活動認証制度。○幼児教育無償化の諸課題。○地域包括支援センター業務と積極的な外国人材活用支援策

和子 議員

公立学校の教師の勤務時間上限に関するガイドラインのクリアを。○目標の達成は困難だが、実効性ある対策を積極的に進め、時間外勤務時間の削減に努める。○変形労働時間制の導入は自治体の判断による選択制条例化も導入もしない表明を。○今後、国からの情報を詳細に把握し上で判断する。

地下鉄沿線地域の活性化を。○仙台東道路と都市計画道路。○県民会館移跡地の協議状況。○西澤 啓文 議員。○仙台湾のさらなる活用促進に向けた今後の具体的な取り組みについて伺う。○官民一体での海外ポーターセルズを進め、仙台湾を活用した輸出拡大を支援する。○新型コロナウイルス感染症によるインバウンド・アウトバウンドへの影響と対策。○市審議会でペットボトル不使用の徹底と水道局のペットボトル水の容器見直しを。○新型コロナウイルス対策は最悪の事態を想定し、市民の命を守るための取り組みを。○若い世代には選ばれるまち。○仙台を目指し、日本最高水準の子育て環境整備を。○次期「安全安心街づくり基本計画」は、市民の声の反映と社会の変化への的確な対応を。○板金・左官等の技術者養成に向け、行政も児童生徒の職場見学などに協力すべき。○市営住宅における風呂設備更新を一層推進すべき。○障がいを持つ方がいる世帯など、より配慮が必要な世帯に対する早期の更新を進める。○本市男性職員の育児休業取得の現状と取り組みの推進。○マイナンバーカードの周知。○国籍や世代を問わず伝わる「やさしい日本語」の普及。○重度訪問介護の周知と分かりやすい事業情報提供を。○佐藤 和子 議員。○網膜色素変性症の患者のために開発された暗所視支援眼鏡を、日常生活用具の給付対象に加えるべき。○当事者の意見や他都市



学生消防団員の消火訓練の様子

岡部 恒司 議員

宿泊税を導入する場合には市内温泉旅館への経営支援を。○国内からの誘客促進のため、仙台にゆかりのある都市に対し、市長自ら魅力発信を。○本市のPRに寄与している。○不登校児童の相談員を。○関連団体との災害協定は復旧資材の確保も含めて締結を。○野田 謙 議員。○国の「バスタプロジェクト」による仙台駅周辺の高速バス乗り場の集約について伺う。

野田 謙 議員

国が主体となつて検討を始めており、これと連携して交通結節機能の強化を進め、都心全体にぎわい向上につながるよう取り組んでいく。○人口減少を見据えた取り組み

和子 議員

政令指定都市間の連携。医療機関等との連携。3人目の副市長の欠員補充。○新型コロナウイルスが収束しない場合、1万4千人が参加する仙台国際ハーフマラソン大会は開催できるのか。○運営上の具体的な対策や開催の可否の判断時期を含め、慎重に検討を行うという。○災害対応と住民の自助力向上。○学生消防団員の活動認証制度。○幼児教育無償化の諸課題。○地域包括支援センター業務と積極的な外国人材活用支援策

和子 議員

政令指定都市間の連携。医療機関等との連携。3人目の副市長の欠員補充。○新型コロナウイルスが収束しない場合、1万4千人が参加する仙台国際ハーフマラソン大会は開催できるのか。○運営上の具体的な対策や開催の可否の判断時期を含め、慎重に検討を行うという。○災害対応と住民の自助力向上。○学生消防団員の活動認証制度。○幼児教育無償化の諸課題。○地域包括支援センター業務と積極的な外国人材活用支援策

用語解説

本文中に紫文字で表記した用語を解説しています。

- コミュニティ・スクール(注1)**
 - 〔2面3段、3面6段、5面2段、7面6段〕
 - 学校運営協議会制度を導入した学校のこと。保護者や地域住民が学校の運営に参画し、地域と一体となった特色ある学校づくりを推進すること。子どもが抱える課題を地域ぐるみで解決する仕組みの構築や、質の高い学校教育の実現を図るもの。
 - GIGAスクール構想(注2)
 - 〔4面1段〕
 - GIGAはGlobal and Innovation Gateway for Allの略。児童生徒1人1台の端末と高速大容量の通信ネットワークの一体的な整備等により、児童生徒1人1人に個別最適化された教育ICT環境を実現させる、文部科学省の構想のこと。
 - バスタプロジェクト(注3)
 - 〔4面3段〕
 - バス利用拠点の利便性向上を図る国土交通省のプロジェクトの総称。新宿南口交通ターミナル(バスタ新宿)をモデルに、駅周辺に点在する高速バスやタクシーの乗降場などを集約化・交通結節拠点化する取り組み等の全国展開を目指すという。
 - #7119(注4)
 - 〔5面1段〕
 - 「おとな救急電話相談」の電話番号。夜間や休日の急な病気やけがで救急車を呼んだ方が良いか迷っている、応急処置方法が知りたいなどの相談に対し、看護師等が助言するほか、受診の必要性や受診可能な医療機関を案内してくれる。
 - #8000(注5)
 - 〔5面1段〕
 - 「宮城県子ども夜間安心コール」の電話番号。概ね15歳未満の子どもの保護者などから寄せられる、夜間の急な病気やけがへの応急処置方法などの相談に対し、看護師が助言をしてくれる。
 - パンデミック(注6)
 - 〔6面3段〕
 - 感染症が世界の複数の地域で同時に大流行すること。
 - EBBM(注7)
 - 〔6面3段〕
 - Evidence-Based Policy Makingの略で、「証拠に基づいた政策立案」を意味する。統計などの客観的な証拠を正確に分析して、政策の効果的・効率的な決定を目指す取り組みのこと。
 - インクルーシブ公園(注8)
 - 〔6面6段〕
 - 「インクルーシブ」とは「包括した、全てを含んだ」の意味で、障害の有無にかかわらず、全ての子どもたちが共に遊び、楽しむことができる公園のこと。子どもの特性に応じた利用できる遊具や設備等が整備されている。
 - デジタル教科書(注9)
 - 〔6面7段〕
 - 発達障害や視覚障害などで読み書きが苦手な児童生徒向けに内容をデジタル化した教科書のこと。文字の拡大、色の強調、音声再生などを同時に行うことができる。児童生徒は文字を認識することで自信が付き、学習意欲の向上につながる。とされる。
 - ブックスタート(注10)
 - 〔7面3段〕
 - 絵本を開く楽しさや親子の触れ合いを深めてもらうことを目的に、赤ちゃんのいる家庭に絵本の読み聞かせなどを行いながら、絵本をプレゼントする活動のこと。
 - AYA世代(注11)
 - 〔7面5段〕
 - AYAはAdolescent and Young Adult(青春期・若年成人)の略で一般的に15歳から39歳までの年齢層を指す。この世代では、15歳未満の小児に多く発生するがんや、成人に多く発生するがんのいずれも発生し得るが、患者数が少なく、専門家も限られているため、治療法が十分に確立していない。また、就労・就職・結婚・出産とさまざまなライフイベントに直面する世代であることから、個々の患者のニーズに合わせた包括的な支援が必要となる。

常任委員会審議の概要

令和2年2月21日開催

委員会に付託された議案の番号を各常任委員会名の隣に記載しています。各議案の名称は、8面の会派別議案番号一覧表をご覧ください。

健康福祉委員会

付託された議案番号(第31・38・39・51号)

〈付託議案審査〉
付託された動物愛護管理員等の設置に関する条例ほか3議案は、全て全会一致で決定しました。
〈その他の主な質疑項目〉
○新型コロナウイルス感染症への対応
○加齢性難聴者に対する支援
○社会的養育推進計画の策定趣旨
○インフルエンザの流行状況について

経済環境委員会

付託された議案番号(第31・40・48・50号)

〈付託議案審査〉
付託された第32号議案中央卸売市場業務条例ほか4議案のうち、第32号議案は賛成多数で、その他4議案は全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定しました。
〈付託議案の質疑項目〉
○中央卸売市場業務条例改正の必要性
○本市が中央卸売市場の開設者として今後も運営していく意気込み

都市整備建設委員会

付託された議案番号(第41・43・54号)

〈付託議案審査〉
付託された地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例ほか3議案は、全て全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定しました。
〈その他の主な質疑項目〉
○八木山動物公園の長寿命化・再整備
○地下鉄の自動約り銭機の運用方法
○雨水排水施設の整備計画の見直し

市民教育委員会

付託された議案番号(第36・44・46・47・53号)

〈付託議案審査〉
付託された印章条例の一部を改正する条例ほか4議案は、全て全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定しました。
〈付託議案の質疑項目〉
○消防団の休団制度利用の要件と休団期間
○保護者から学校への台風19号による被害の報告
○教職員の労働時間の改善への取り組み

総務財政委員会

付託された議案番号(第33・35・52号)

〈付託議案審査〉
付託された職員定数条例の一部を改正する条例ほか3議案は、全て全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定しました。
〈付託議案の質疑項目〉
○児童相談所および子ども家庭応援センターからの人員配置の要望とその対応
○給食センターの民間委託後における業務の見守りと改善の心構え